



日印国交樹立70周年記念

ミティラー美術館 コレクション展 in 十日町



ジャンガル・シン・シュヤム《飛行機》2001年
ジヴァ・ソーマ・マーシェ《五人の男》1998年
ポーワ・デーヴィー《手袋》2000年

2022.12. 2 Fri → 12.18 Sun

会場 ユーモール 多目的ホール

949-8406 新潟県十日町市山崎己1415 (Tel:025-763-2414)

開場時間 10時～17時30分

入場料 一般 500円 (十日町市民 300円) /
高校生 200円 / 中学生以下無料

オンライン配信 (12月15日～) 500円

詳細は下記URLもしくは右のQRコードからアクセスしてください。
<https://mithila-museum-shop.square.site/exhi-tokamachi>



主催：NPO法人日印交流を盛り上げる会

応援：インド大使館 後援：新潟日報社、十日町新聞社、十日町タイムス社、妻有新聞社、FMとおかまち

協力：ユーモール(協同組合中里ショッピングセンター)

協賛：株式会社セイナン、株式会社アンピカコーポレーション、ジャパンビジネスサービス有限公司

助成：文化庁「ARTS for the future! 2」、新潟県文化芸術活動支援事業
(公財) 内田エネルギー科学振興財団

問い合わせ：NPO法人日印交流を盛り上げる会 (新潟県十日町市大池265 Tel:025-752-2396)

ミティラー美術館コレクション展 in 十日町

～十日町の過疎地域で生まれた美術館と
そこで制作されたインド民族(俗)画コスモロジーアート～

ミティラー美術館は、新潟県十日町市の雪深い森にある廃校になった旧大池小学校を利用し、1982年に開館した私立美術館です。1970年代を中心に活動した前衛音楽グループ「タージ・マハル旅行団」のメンバーである長谷川時夫氏が設置・運営しています。

インドのミティラー地方において母から娘へと3000年にわたって伝承されてきた壁画であるミティラー画をはじめ、インド先住民ワルリー族が描くワルリー画や、5000年以上の歴史を持つテラコッタ(素焼きの陶器)などを数多く所蔵しています。インドのコスモロジーあふれる豊かな民族(俗)芸術を収集、常設展示しています。また、来日するインド人描き手の新たなアートの

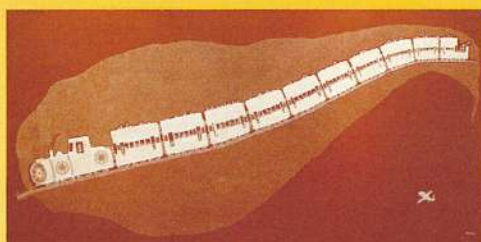
創造の場となり、その作品群はインド政府より質と量において世界に類がないものと高く評価されています。

10月～12月和歌山県立近代美術館でミティラー美術館コレクション展が開催中ですが、ミティラー美術館が所蔵する日本で制作された作品の中から、これまで紹介されてこなかった初期～中期作品を中心に紹介します。オンライン配信(12月15日～)も行うことで、インドフォークアートの魅力や、地方の美術館の40年の活動が日印の交流につながっていることを国内外に発信したいと考えています。

NPO法人日印交流を盛り上げる会



ヤムナー・デーヴィー
《月神チャンドラマ》1993年



シャンタラム・ゴルカナ
《汽車》2010年



サシカラ・デーヴィー
《アリパン》1995年

MITHILA MUSEUM COLLECTION: INDIAN COSMOLOGY ART



サシカラ・デーヴィー
《MITHILA MUSEUM COLLECTION》2014年

和歌山県とインド・マハラシュトラ州との友好交流による

ミティラー美術館 コレクション展

インド・コスモロジーアートの世界

2022年10月8日(土)～12月25日(日)

開館時間: 9時30分～17時(入場は16時30分まで) 休館日: 月曜日(10月10日は開館し、翌11日休館)

主催: 和歌山県、和歌山県立近代美術館 特別協力: 在大阪・神戸インド総領事館 協力: エアインディア



和歌山県立近代美術館

The Museum of Modern Art, Wakayama 〒640-8137和歌山市泉上1-4-14 tel.073-436-8690 fax.073-436-1337 www.momaw.jp

和歌山県立近代美術館にて 「ミティラー美術館コレクション展」開催中

2022年10月08日(土)～12月25日(日)

和歌山県はインド経済を牽引するマハラシュトラ州と、2013年に覚書を締結し、交流をスタートしました。広範な分野における相互の交流拡大を目的に、着実に友好関係を深め、来年には覚書締結10周年を迎えます。本年はまた、日印国交樹立70周年の記念すべき年でもあり、この機会を捉え、記念事業として、ミティラー美術館のコレクションを紹介する展覧会を開催いたします。(webサイトより引用)



会場写真

大型作品(1.9×3.7m)を含む約50点が展示されています。